

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市動物愛護館		
課 名	動物愛護センター		
指定管理者名	一般社団法人静岡県動物保護協会		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和8年6月2日（火）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 杉山 昭人（動物愛護センター 所長） ②委 員 辻 昌志（中山間地振興課 係長） ③ “ 窪田 庄太郎（食品衛生課 副主幹） ④ “ 小森 禅（静岡市獣医師会 副会長） ⑤ “ 遠藤 剛（専門学校ルネッサンス・ペット・アカデミー静岡校 教員）		
評価点 (各委員平均点)	93.6点	評価	Ⓐ・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	・年間行事について、好評なイベントを継続して実施するとともに、更に動物愛護精神が普及されるイベントを開催していく必要がある。 ・動物への感染症予防対策の更なる徹底を図る必要がある。 ・専門性を活かした業界とのネットワークやノウハウによるイベントが評価され、これまで動物愛護館を利用していなかった若年層に向けて積極的な展開を行う必要がある。 ・職員は動物に対する愛情を持って業務にあたっており、全体的に良好な施設運営がなされている。		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [静岡市動物愛護館]

課名[動物愛護センター]

指定管理者名 [一般社団法人静岡県動物保護協会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 事業運営について	25	30	30	29	25	27.8
(イ) 施設の管理等について	5	5	5	4	5	4.8
(ウ) 職員の能力・適正について	5	5	5	5	5	5
(エ) 事故等防止対策・発生時の対応について	5	5	5	5	5	5
(オ) 環境への配慮について	5	5	5	5	5	5
小 計	45	50	50	48	45	47.6
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 年間行事について	10	10	8	10	5	8.6
(イ) 課題への対応	5	5	3	5	5	4.6
小 計	15	15	11	15	10	13.2
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者満足度	9	10	8	9	10	9.2
(イ) 利用者の意見に対する対応について	5	5	5	5	5	5
小 計	14	15	13	14	15	14.2
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 飼育動物の管理について	20	18	20	20	15	18.6
小 計	20	18	20	20	15	18.6
合 計	94	98	94	97	85	93.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】
・職員が経験豊かで事業運営等安定している様子がうかがえる。 ・市民からの要望に答えて新規イベントを開催したり、SDGs、猛暑対策に配慮した行事を行う等社会課題への対応が見られる。 ・利用者満足度を毎年90%以上維持しているが、是非100%を目指してほしい。 ・ふれあい用動物の健康管理、来館者への気遣いがうかがえる。 ・事業運営、特に年間行事に市民が利用しやすい内容を取り入れる等、動物愛護館の目的に合った業務が行われている。
【B評価委員】
・長年運営されてきたこともあり、運営方法は適切だと感じる。 ・様々なイベント、流行に合わせたイベントが実施されている。 ・特に子犬（パピー）のしつけに関してのイベントは今後も継続して頂きたい。 ・満足度も高く、利用者の声を聴いても皆が楽しく過ごせる場所だと感じる。 ・職員の方々の対応も非常に優しく好印象 ・基本的に2人で管理されていることもあり、室内、室外すべてをきれいな状態に保つのは大変だと感じる。特に室外は大変だと感じるので、動物の為にもボランティア等人手があると良いなと感じる。 ・限られた人数、予算の中でも、来館者に向けて適切なサービスが提供されていると感じる。また管理の部分でも、様々な事故防止対策、動物たちの表情をみても可愛がられて生活している様子がよく分かる。総合的にみても適切な運営がされていると感じた。
【C評価委員】
・事業運営については適切に執行されている。 ・施設管理についても、専門業者に委託するなど適切に執行している。 ・年間行事については、確実に計画とおり執行されており、ほぼ好評を得ている。 ・課題への対応については、令和4年度、令和5年度の実績が無いことを減点の対象とした。 ・市民サービスの向上については、適切な対応がなされている。
【D評価委員】
・築年数を考えると致し方ありませんが、来館者に対する安全面の考慮だけはよろしく願います。 ・運営は良好に行われている。 ・「高い評価」というにはもう一息かと。 ・従事者の動物に対する姿勢は目を見張るものがあり、皆、適任者だと思います。 ・人数的なものを考えると、皆さんお忙しいなか動物に対する愛情を持って業務にあたられていると思います。 ・幼児～中学生の来館者数が年々増加している点は評価が高いと思います。
【E評価委員】
・中学生以下の来館者数が増える事を期待します。 ・参加者が減っている（増えていない）イベントの見直しが必要です。広域的に愛護精神が普及されるイベントを期待します。 ・良好に運営されていると思います。 ・皮膚糸状菌症の再発防止に努めてください。 ・全体的には良好に運営されていると思います。

評価委員会としての意見

- ・年間行事について、好評なイベントを継続して実施するとともに、更に動物愛護精神が普及されるイベントの開催を期待したい。
- ・動物への感染症予防対策の更なる徹底を図ってもらいたい。
- ・職員は、動物に対する愛情をもって業務にあたっており、全体的に良好な施設運営がなされている。
- ・専門性を活かした業界とのネットワークやノウハウによるイベントが評価され、これまで動物愛護館を利用していなかった若年層に向けて積極的な展開を今後期待します。